焼津市教育委員会障害者活躍推進計画の実施状況

機関名	焼津市教育委員会
任命権者	焼津市教育委員会
評価年度	令和７年度
目標に対する達成度	①採用に関する目標 ・（実雇用率）3.44%（令和７年６月１日時点、焼津市（市長部局）と合算） ※法定雇用率（2.8%）以上を達成 ②定着に関する目標 ・令和７年６月１日現在で、離職者はいない。 ③満足度に関する目標 ・満足・やや満足　78.6%（焼津市（市長部局）と一体でアンケート調査を実施）（前年度 96.4%）
取組内容の実施状況	１　障害者の活躍を推進する体制整備 （１）組織面 ・教育総務課長を障害者雇用推進者に選任した。 ・教育総務課職員を障害者職業生活相談員に選任した。 ・焼津市（市長部局）と一体で、組織内・外の各種相談先等を「障害のある職員の活躍を推進する人的サポート体制」とした。 （２）人材面 ・新規採用職員が新規採用職員研修「障害者への理解」を受講した。 ・障害のある職員が配属されている所属の職員が、焼津市（市長部局）が開催した「精神・発達障害者基礎知識研修会」を受講した。 ２　障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出 ・各職場で障害のある職員と業務の適切なマッチングができているかなどの確認を行うため定期的な面談、「職場等の満足度に関するアンケート調査」及び正規職員には「職員意向調査」も実施した。 ３　障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 （１）職務環境 ・定期的な面談及びアンケート調査の中で要望、配慮等を確認した。 （２）募集・採用 ・特別支援学校の生徒の地域作業学習の受入れを行った。 ・事業所で働くことを目標にする障害者を増やし、雇用が促進されることを目的とした企業体験会に参加し、職場体験の受入れを行った。 （３）働き方 ・障害のある会計年度任用職員の勤務時間については、柔軟な時間管理の利用を促進するため、面談の中で説明し、確認した。 ・各種休暇の利用を促進するため、人事課から所属長あてに庁内掲示板で通知し、面談の中で説明した。 （４）その他の人事管理 ・障害のある職員を把握するため、全職員に申告を呼びかけた。 ・障害のある職員の状況把握・体調配慮を行うため、職場内での定期的な面談及び必要な場合に面談を実施した。また、障害のある職員に「職場等の満足度に関するアンケート調査」及び正規職員

	には「職員意向調査」も実施し、確認した。 ・異動等により障害のある職員が配属となった所属長は人事課から配慮等の説明を受けた。 ・希望する場合は、焼津市役所版「就労パスポート」を活用することで、障害特性についての情報を共有し、適切な支援や配慮を講じた。
	４　その他 ・焼津市障害者就労施設等からの物品等の調達方針により、障害者就労施設等から物品及び役務の調達を行った。